

二〇二二年度

リスニングそっくり模試

基礎学力（国語）

試験にあたって

- 1 開始の合図があるまで問題用紙・解答用紙にふれないでください。
- 2 問題と解答用紙は同じ紙に印刷されています。開始の合図があったら、最初に問題を確認してください。
- 3 受験番号と氏名を記入してから始めてください。
- 4 問題についての質問は受け付けません。印刷のはっきりしないところや用事がある時は声を出さずに手をあげてください。
- 5 文字は正確にでないに書いてください。
- 6 今回は問題冊子ごと回収します。
- 7 筆記用具の貸し借りはしないでください。
- 8 試験時間は**二十分**です。終了五分前になったら知らせます。
- 9 答案を書き終わっても座席から離れないでください。

問

今までの論旨をかいつまんで見ると、第一に自己の個性の發展を仕とげようと思うならば、同時に他人の個性も尊重しなければならないということ。第二に自己の所有している権力を使用しようと思うならば、それに付随している義務というものを心得なければならぬということ。第三に自己の金力を示そうと願うなら、それに伴う責任を重んじなければならないということ。つまりこの三ヶ条に帰着するのであります。

これを外の言葉で言い直すと、いやしくも倫理的に、ある程度の修養を積んだ人でなければ、個性を發展する価値もなし、權力を使う価値もなし、又金力を使う価値もないということになるのです。それをもういっぺん言い換えると、この三者を自由にうけ樂しむためには、その三つのものの背後にあるべき人格の支配を受ける必要が起こつて来るというのです。もし人格のないものがむやみに個性を發展しようとする、ひとを妨害する、權力を用いようとする、濫用に流れる、金力を使おうとすれば、社会の腐敗をもたらし、ずいぶん危険な現象を呈するに至るのです。

そうしてこの三つのものは、あなたがたが将来において最も接近しやすいものであるから、あなたがたはどうしても人格のある立派な人間になつておかななくてはいいけないだろうと思います。

